

近年、地震や豪雨が頻発し、大きな被害をもたらしている。風水害は毎年のように全国各地を襲っている。静岡県においても昨年は熱海、今年は9月の台風15号による豪雨で県中西部に大きな被害を及ぼした。いつどこで災害が起きてもふしきはない状況が続いている。また、東海大地震が起こるといわれ40年が経過しているが、他地域ばかりで発生し、静岡県で起きる危険が高まっているといえる。迫り来る大災害に対して、何をどうしておけばいいのか。人々の生命や財産に関する建築士は、何をどう対処しておくべきなのかが問われ、求められている。

2022.12.5(月)  
13:30～17:00  
ペガサート6F  
プレゼンルーム

## 歴史・防災 まちづくり フォーラム

会場参加  
+  
ZOOM参加

実際に被災した現場の対応  
を聞き学ぶことにより、  
事前の準備を計画的に行う。  
事前復興について、いま何を  
すべきかを考える。

### プログラム

- 1 趣旨説明
- 2 基調講演「東海大地震の想定される被害と事前復興」  
岩田孝仁 静岡大学 防災総合センター特任教授
- 3 講演①「熊本地震の被災状況と復興の状況」  
山川満清 熊本県建築士会まちづくり委員長
- 4 講演②「西日本豪雨による住宅等の被害と対応」  
山崎真由美 岡山ヘリテージマネージャー機構副代表
- 5 講演③「建築士会連合会の事前防災活動の取り組み」  
佐藤幸好 日本建築士会連合会災害対策委員長
- 6 講演④「地震被災歴史的建造物に関する対応と行動」  
塙見 寛 静岡県建築士会まちづくり委員長
- 7 討論

主催 公益社団法人静岡県建築士会

## 講 師 プロフィール



**岩田孝仁** いわた・たかよし 静岡大学防災総合センター特任教授

静岡大学理学部地球科学科卒業。1979年から静岡県庁で主に防災・危機管理を担当。危機管理監兼危機管理部長を最後に退職。2015年から静岡大学教授。2017年から防災総合センター長。中央防災会議の防災対策実行会議検討WG委員や内閣府の火山防災エキスパート、内閣府など政府や自治体の各種委員を務める。2020年9月に防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞。

**山川満清** やまかわ・みちきよ 公益社団法人熊本県建築士会 まちづくり委員会委員長

熊本県上天草市に生まれる。熊本大学大学院環境建設工学専攻修了後、熊本市の建築事務所にて建物の設計・監理の実務、1999年建築事務所 Le plan (ル・プラン) 開設。2011年度から熊本県でのヘリテージマネージャー制度の普及に取り組む。2016年熊本地震により被災した未指定歴史的建造物の復旧に、HM制度を活用した官民連携の取り組みを実践中。



**山崎真由美** やまさき・まゆみ (一社) 岡山県建築士会 岡山ヘリテージマネージャー機構副代表  
岡山県真庭市で、祖父が棟梁の家に育ち、一級建築士となる。応急危険度判定士、ヘリテージマネージャーとして、熊本地震の被災建造物応急危険度判定、鳥取地震後の倉吉伝建地区復旧支援調査に加わる。現在、職人の育成や普及を目的とする勧進プロジェクトの理事を務め、伝統的建築技術の継承を進めている。バイオマстаウン真庭市に住み、木質建築推し。城郭建築を愛する歴女。

**佐藤幸好** さとう・ゆきよし 日本建築士会連合会 災害対策委員長 防災まちづくり部会長

徳島市生まれ、芝浦工業大学建築工学科卒業、同研究室勤務を経て昭和58年独立。現在(有)佐藤建築企画設計 会長、一級建築士、統括設計・まちづくり・教育研究専攻建築士。住宅、公共建築物の設計監理を中心に、身近な風景づくり、住民参加型街づくり、やさしいまちづくり、地域の木材産業おこしなど、県内各地でのまちづくり活動にも取り組んでいる。



**塩見 寛** しおみ・かん (公社) 静岡県建築士会 景観整備機構・まちづくり委員会委員長  
京都府綾部市生まれ。九州芸術工科大学卒業、筑波大学大学院修了。静岡県庁勤務後、Kei\_まちづくりネットワーク代表。歴史的町並み・建造物の保全活用、まちの個性を活かしたまちづくりに取り組んでいる。著書に『まちの個性を、どう読み解くか』『ちいさな町の物語～秘められた歴史を歩く～』編著に『火の見櫓—地域を見つめる安全遺産—』『次郎長生家物語』他。博士(工学)。

## 参 加 無料

**申込み** 参加ご希望の方は、12月1日（木）までに、FAXまたはEメールにより、下記の参加票でお申込みください。

**連絡先** Eメール honkai@shizu-shikai.com  
TEL : 054-254-9381 FAX : 054-273-0478

## 会 場



歴史防災まちづくりフォーラム 2022.12.5 参加票	
氏名	いざれかに○を付けてください 会場参加 ZOOM 参加
所属	Eメールアドレス TEL

- ▶会場参加：80名（先着）
- ▶ZOOM 参加：100名（先着）
- ▶ZOOM・URLは、開催前日までに事務局から送付します。